

# tatara 撥水無機ウツド屋外ヤケ止め

木材表面に塗膜を形成しない浸透性・無機系・撥水塗材……木材のヤケ止めと耐候性に優れる！！

tatara 撥水無機ウツド屋外ヤケ止めは、木造建築物の風合いを損なわずに屋外羽目板・軒天・破風・木建具などの寿命を向上させ、日ヤケを抑制し、汚れ耐光劣化を防ぎます。

tatara 撥水セラミックヤケ止め屋外用の溶剤を変えることにより大幅にコストダウンを実現しました。

より耐候性能を追求する案件にはtatara 撥水セラミックヤケ止め屋外用をお勧めしますが、一般木造建築物についてはtatara 撥水無機ウツド屋外ヤケ止め tatara 撥水シリーズの併用をご提案します。(その都度、ご相談ください) コストを気にせずたっぷりご使用いただけます。

## ○特徴

- ・ セラミック高分子が特殊技術により木材深く浸透し乾燥硬化します。
- ・ 日ヤケを抑制し、木材組織と結合し木の寿命と強度を向上させます。
- ・ 撥水性と防汚性にすぐれ、耐光劣化・表面強度もUPします。
- ・ 浸透性良くムラなく作業性抜群、木の素材感そのままの仕上り。
- ・ 1液性ですので取り扱いが簡単です。
- ・ tatara 撥水シリーズの他、オイル・ステインの併用可能(要お問合せ)
- ・ 木材のぬくもりと呼吸性を維持し、水は透さず湿気のみ通します。

## 浸透性の比較

撥水セラミックヤケ止め屋外用 / 撥水無機ウツド屋外ヤケ止め



杉材に同時に添加し 120 秒後に撮影

## イメージ図



tatara撥水無機ウツド屋外ヤケ止めが木部に浸透すると、木の組織と結合して乾燥硬化し、木の繊維・細胞を皮膜化・木質強化します。浸透力の深さ・スピードに違いは、将来的に耐久性・強度の違いにある程度の違いがでると思われま。

塗膜を形成しない仕上がり感にはまったく違いはありませんので、素材・目的・用途によって使い分けてください。

## ○応用例

屋外; 外壁・軒天・建具・デッキなど。



○用途 : 屋外木材の撥水・防汚・ヤケ止め・耐光劣化

○塗付量 : 120~200g/m<sup>2</sup>

○塗装回数 : 2~3回

○希釈方法 : 既調合ですのでそのまま塗装して下さい。

## ○塗料性状

試験項目	結果	評価方法
容器の中での状態	◎	JIS K5600-1-1 の 4.1.2a)
塗装作業性	◎	JIS K5600-1-1 の 4.2
乾燥時間(20℃半硬化)	24hr	JIS K5600-3-2(完全硬化7日間)
密着性	◎	JIS K5600
木肌の外観	◎(白木の風合い)	塗付面の木肌を目視観察
耐水性	○(24時間)	塗付面に水滴を滴下し、シャールで蓋をして24時間後表面観察

○荷姿 4ℓ・15ℓ

## ○使用上の注意事項

- ・ 気温 5℃以下、湿度 85%以上、表面結露が見られる場合は塗工を避けてください。

tatara by tokunaga 佐々木 武

〒673-1119兵庫県三木市吉川町鍛冶屋304-1

TEL 090-3944-9358 / FAX:06-4977-9124 mail: [info@tatara-tokunaga.com](mailto:info@tatara-tokunaga.com)